

臨時休業中等のオンライン学習指導のイメージ

令和3年9月版 西脇市教育委員会

オンライン授業では、対面授業のような、友だちとの対話を通じて学びを深め、周囲と協力して課題解決をしていく学習は難しいです。あくまで、子どもたちの学びを止めないための取組、登校できるようになったときに、学校での学習が円滑に行えるようにするための取組です。

対面授業とは同じではないことについてご理解いただき、学校の取組にご協力いただくとともに、お子様へのご支援をお願いします。なお、発達段階や実施時期の学習内容等、実態に合わせて実施するため、実施内容は学校、学年により異なることをご了承ください。

【準備物】 学校から貸与されたタブレット型コンピュータ、ノート、筆記用具、教科書等、その他学校から指示があったもの

【朝の会】

Teams を利用して顔を合わせ、健康確認などをします。子どもたちにとっては、画面を通じて、友だちや先生の表情を見ながら話をするのは、学級への所属感を感じる機会になり、心の安定の面でも大切な時間になります。



【学習】

Teams やミライシードなどのアプリを利用したり、教科書やノート、購入している問題集やドリル、NHK for School などのオンデマンド動画を組み合わせたりして学習を行います。参考：にしわき学習支援サイト

【はじめ】 Teams を利用して顔を合わせ、学習の課題やめあて、進め方を確認します。ずっと Teams で先生の話聞くのではなく、個々に課題を向きあう時間があります。これはふだんの授業と同じです。

- 先生から指示のあった教科書や問題集の問題、オンライン学習ドリルのドリルパークをします。
- 子どもたちは、それぞれに課題に取り組みます。



- 先生から指示のあった動画を視聴しながら、ノートに大切なことや考えたことを記録します。
- 教科書やその他関係資料（タブレットでネット調べも可能です）を使って、学習したことを整理します。



- 先生から Teams やオクリンク、ムーブノートを使って課題が送られてきます。
- 子どもたちは、それぞれに課題に取り組み、できた人から先生に提出します。



【おわり】 Teams やオクリンク、ムーブノートを利用して、考えたことをみんなで交流したり、ふりかえりをしたりします。

【帰りの会】

Teams を利用して顔を合わせ、1日のがんばりをふりかえり、それぞれに簡単な日記等を書いて、先生に提出します。先生からは、明日の連絡や宿題について指示があります。



Teams

Microsoftのソフト。会議、チャット、共同作業がオンラインでできます。課題の配布・提出にも使用します。顔を見ながら会話をしたり、ワードやパワーポイントの資料をみんなで編集したりできます。



ミライシード

おもに、オクリンク、ムーブノート、ドリルパークの3つのソフトが含まれています。オクリンクでは課題の配布・提出やプレゼン資料の作成、ムーブノートでは意見集計や意見交流、ドリルパークで一人一人に合わせたドリル学習がオンラインでできます。(株)ベネッセコーポレーションのソフト。